

新こしがや

統一地方選 市議会議員選挙 4月23日投票

広げに広げて、現職4市議の全員当選を

4月16日から越谷市議会議員選挙が始まります。投票日は4月23日です。

党市議団のかけがえのない値打ちを語り、広げに広げてください

物価高騰が続くなか、党市議団には生活相談で、「今の家計では、娘におやつどころか食事ですら満足に買えない」と語るシングルマザーや、受診控えて糖尿病が悪化した高齢男性の話など多数寄せられ、担当窓口に繋がるよう支援してきました。「市民のいのちとくらしを大切にする越谷市政に」を掲げ、現職4市議候補者は選挙戦に臨みます。党市議団の値打ちを語って、広げてください。

コロナ対策を拡充提案

これまで党市議団は議会で、新型コロナウイルス感染症流行の初期から「PCR検査の拡充」「保健所体制の拡充」、営業不振となる中小業者への支援策など提案し、不十分で

はあるものの市政に反映させてきました。また、出動が頻繁となった救急車（写真）の増車を実現させてきました。



少人数学級と子育て支援

少人数学級を求め、23年度からは小学5年生まで対象となりました。また、保育所や学童保育室の待機児童をなくす働きかけを強めるとともに、保育所や学校の統廃合・大規模化に反対する論戦をおこなってきました。大型化する（仮称）「緑の森公園保育所」については園庭拡張など実現しました。「小中一貫校・3学園構想」は見直して、レイクタウンに学校新設を求めています。

学校体育館にエアコン設置

災害避難時に活用する学校体育館にエアコン設置が今年度から始まります。長年要望してきた防災対策の一つです。また、「まるごとまちごとハザードマップ」(電柱への水害表示・写真)も実現させました。防災ラジオの普及と「エフエムこしがや」との避難誘導放送などの提携を実現。



補聴器購入助成制度が発足

認知症の原因の一つと言われる高齢難聴の「聞こえ」を補うために、補聴器購入助成制度を23年度より、実施する事ができました。

4つの常任委員会（予算決算分科会）で十分な審議を

越谷市議会では、4つの委員会で議案審査をしていますが、一人でも欠けると審査に参加できない委員会ができてしまいます。何としても4人の確保が必要です。全員の当選に力を貸してください。

埼玉県議選東8区(越谷市)

ばばひろし候補 議席に及ばず

4月9日投開票でおこなわれた埼玉県議会議員選挙で、日本共産党のばばひろし候補は残念ながら議席に及びませんでした。これまでご

支持、ご支援いただいたみなさんに心より感謝申し上げます。

大軍拡・大増税NO

ばばひろし候補は、岸田自公政権が進めようとしている、5年間で43兆円の大軍拡を許さず、外交努力で平和を守り抜くことが一番大事

であること、戦争への準備を進める岸田政権に地方から厳しい審判を下そうと訴えました。

物価高騰対策・子育て支援

また、物価高騰から暮らしを守るために、消費税5%への軽減、インボイスの中止、最低賃金1,500円、中小

企業に働く労働者の賃金を国の制度で大幅に引き上げることに、低所得者への緊急の支援策実現を訴えました。

異次元の少子化対策と言いつつ、無策な岸田政権に対し、埼玉県から子育て世帯への支援策として、「学校給食費ゼロ」「18歳までの医療費ゼロ」「子どもの国保税均等割ゼロ」を実現させようと強調しました。

党県議団の実績と県政

これまで、党県議団が県民の運動を力に進めてきた「子

候補者得票数

	党名・会派	名前	得票
	共産党	ばばひろし	6,734
当	自民	浅井 明	18,953
当	公明	橋詰 昌児	17,402
当	立民	細川たけし	15,106
当	ネット	辻 こうじ	14,060
	無所属	大野やすし	10,639
	維新	中野たかゆき	9,712

ども医療費を全県で窓口払いゼロ」、2校7分校の特別支援学校992人分の建設を実現しました。過去に自民党県議団が中止とした「住宅太陽光発電の補助事業」について、太陽光発電支援と「ゼロカーボンシテイ宣言」を大野知事に迫り、23年度から、「住宅太陽光発電の補助」を復活・予算化させました。また、いのちを守る保健所を県内に増やすこと、全国一少ない医師を増やすために県立大学に医学部を設置すること、医学生への奨学金制度を拡大すること、水道料金の引き上げストップを進めるために党県議団を増やすことなどを訴え、市民のみなさんから共感を呼びました。しかし、議席獲得には至りませんでした。選挙中に掲げた公約実現に向け引き続きがんばります。